

輸 送 動 向 に つ い て (9 月 分)

平成17年10月

1. 輸送概況

今月は、上旬に大型で非常に強い勢力の台風14号が九州地区に上陸し、その影響で高速貨98本が運休したが、中旬以降は概ね順調な輸送状況であった。

荷動きについては、上旬の台風の影響もあり低調であったが、下旬に入り北海道地区からの農産物輸送が本格化し、輸送量全体では前年比100.6%となった。なお、9月30日(金)には、コンテナ発送個数で本年度の最高を記録した。(12f換算17,291個)

コンテナ貨物では、積合せ貨物が大きく減少したほか、工場設備改良のため減送となった紙パルプ等が前年を下回ったものの、政府米が好調であった農産品のほか、自動車部品及び食料工業品等が前年を上回り、前年比101.5%となった。

車扱貨物では、石油のほか、昨年、顧客の工場の設備不調で減送となった影響によりセメントが前年を上回ったものの、先月に引き続き一部顧客の工場で長期修繕が行われているため減送となった化学工業品等が前年を下回り、車扱全体では前年比99.1%となった。

2. 輸送実績

(単位:千ト、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年度累計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,911	1,882	101.5%	10,914	10,893	100.2%
車 扱	1,086	1,096	99.1%	6,534	6,620	98.7%
計	2,997	2,978	100.6%	17,448	17,514	99.6%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千ト、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農 産 品	83	69	14	120.3%
	生野菜青果物	127	132	-5	96.2%
	化学工業品	187	185	2	101.1%
	化学薬品	147	138	9	106.5%
	食料工業品	287	277	10	103.6%
	紙パルプ等	295	303	-8	97.4%
	他工業品	133	128	5	103.9%
	積合せ貨物等	198	210	-12	94.3%
	自動車部品	55	44	11	125.0%
	エコ関連物資	36	39	-3	92.3%
	その他	363	357	6	101.7%
コンテナ計	1,911	1,882	28	101.5%	
車 扱	石 油	674	660	14	102.1%
	セメント	103	88	15	117.0%
	石 灰 石	50	56	-6	89.3%
	車 両	123	122	1	100.8%
	紙・パルプ	41	44	-3	93.2%
	化学工業品	33	55	-22	60.0%
	その他	62	70	-8	88.6%
車 扱 計	1,086	1,096	-9	99.1%	
合 計	2,997	2,978	19	100.6%	

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)